

今年度の本校研究主題について紹介します

研究主題 **「知的障害教育における教育課程の編成と評価の一体化」**

令和元年から三年間「知的障害におけるカリキュラム・マネジメントの運用とキャリア教育の推進」というテーマで研究を行い、実践・報告を通して小学部・中学部・高等部の全学部で横断的なキャリア教育に取り組んできました。今年度からはそこから評価につなげていき、児童生徒一人ひとりに応じた指導や支援を通して学習指導要領に則った個別最適な学びの実現を目指します(今年度の研究大会は12月26日(月)です)。

小学部 宿泊学習 3組(6月30～7月1日) 2組(7月7日～8日)

生活訓練棟にて宿泊学習を実施しました。3組はゴルフセンターへ行ったり、夜の校内を探検したりしました。2組は魚釣りゲームや花火をして楽しみ、それぞれが仲間意識をもって取り組むことができました。



高等部 野外体験学習 7月14日～15日

昨年度に引き続き、滋賀県琵琶湖方面に野外体験学習に行きました。今年度は琵琶湖で投網体験をしました。投網は大変難しく、一匹も捕まえることができませんでした。網や手づかみで魚を捕まえて塩焼きでいただきました。二日目はキャンドル作りを体験する等、いろいろ経験することができました。



夏祭り 7月20日

子どもたちが主体になって出店の内容を考え、準備を進めてきました。小学部はふよう音頭やヨーヨー釣り等を楽しみ、中学部は劇やフラダンスの発表、高等部は子どもたちが店番をし、保護者の方に出店をまわってもらいました。どの学部も大盛況でPTAからジュースの差し入れをいただきました。



学校評議会 7月22日



第1回学校評議会を開催しました。今年度より新しい評議員の方を2名お迎えしました。学校経営目標や、コロナ禍での学校での様子、研究活動、ICT、教育実習等についての説明の後、評議員の方から多くの意見提言を賜ることができました。2学期からの学校運営に反映していきたいと思えます。

エクステンション研修 7月28日～29日

大阪教育大学特別支援教育部門の先生を講師に招いて2日間の研修を行いました。各学校園、大学生等、広く参加を募り、コロナ禍ということで対面とオンライン両方でのハイブリッド型で行いました。今回はオンラインでの参加をお勧めして、感染防止に努めながら実施しました。本校教員も受講し、専門性を深めることができました。



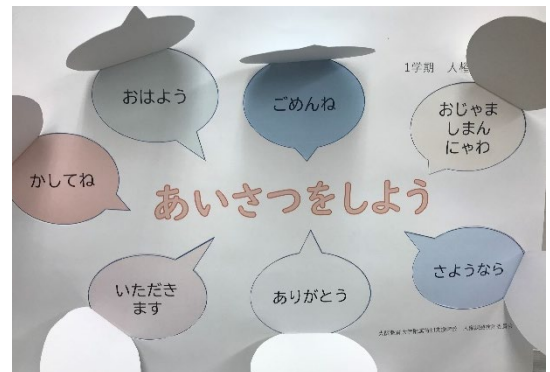
- | | |
|---|-------------|
| 講義名① 「脳から見た発達・知的障害～運動が脳を変えるメカニズム～」 | 講師 大内田 裕 先生 |
| 講義名② 「地域連携について～特別支援学校のセンター的役割より～」 | 講師 早野 真美 先生 |
| 講義名③ 「新学習指導要領と知的障害教育～成人期の自己決定に向けて～」 | 講師 今枝 史雄 先生 |
| 講義名④ 「特別支援教育における発音・発語指導～発達段階及び心理を踏まえて～」 | 講師 湯浅 哲也 先生 |

いじめ啓発ポスター紹介

本校では人権課題検討委員会を設置し、いじめ防止に努めています。学期ごとに手作りのポスターを校内に掲示し、始業式、終業式等がいじめ防止について子どもたちに周知しています。教員が率先して見本をみせ、いじめのない明るい学校を目指しています。



吹き出しをめぐると



今月のベストショット

タイトル「雑巾がけ」

1学期末に小・中・高の3学部で大掃除をしました。ほうきでの掃き掃除の後、みんなで雑巾がけをしました。中学部、高等部の先輩と一緒に、中央に映る小学部の児童が大変上手に雑巾がけを頑張っていました。もちろん他の人たちも頑張って学校を綺麗にすることができました。みなさんお疲れさまでした！

